

## 特記仕様書

香芝市都市創造部都市政策交通課

業 務 名 香芝市景観計画基礎調査業務

業務場所 香芝市内全域

履行期限 契約日から令和8年2月27日まで

ただし、景観形成方針の案については、令和7年12月19日までに提出するものとする。

### 第1 業務目的

本業務は、香芝市（以下「市」という。）の都市計画マスタープランに基づき、市における総合的な景観行政を推進するため、景観法に基づく景観計画の策定に向けて、地域固有の自然及び歴史が映し出されている景観を明らかにした上で、市民、事業者及び行政が共有できる景観の将来像並びにその達成に向けた景観形成の方針を検討し、香芝市景観計画策定等のために必要となる市における景観に関するマスタープラン（以下「景観形成方針」という。）を取りまとめることを目的とする。

### 第2 適用基準

本業務は、本仕様書及び契約書によるほか、次に掲げる法令、諸規定等に準拠して実施する。

- 1 景観法（平成16年法律第110号）、景観法施行令（平成16年政令第398号）及び景観法施行規則（平成16年国土交通省令第100号）
- 2 都市計画法（昭和43年法律第100号）、都市計画法施行令（昭和44年政令第158号）及び都市計画法施行規則（昭和44年建設省令第49号）
- 3 建築基準法（昭和25年法律第201号）、建築基準法施行令（昭和25年政令第338号）及び建築基準法施行規則（昭和25年建設省令第40号）
- 4 自然公園法（昭和32年法律第161号）
- 5 自然環境保全法（昭和47年法律85号）
- 6 文化財保護法（昭和25年法律214号）
- 7 奈良県景観条例（平成21年条例第49号）及び奈良県景観条例施行規則（平成21年規則第3号）
- 8 奈良県自然環境保全条例（昭和49年規則第66号）及び奈良県自然環境保全条例同施行規則（昭和49年規則第66号）
- 9 奈良県屋外広告物条例（昭和35年条例第17号）及び奈良県屋外広告物施行規則（昭和35年規則第34号）

- 1 0 奈良県景観計画
- 1 1 香芝市上位関連計画
- 1 2 その他関係法令及び通達等

### 第3 管理技術者、担当技術者及び照査技術者

受注者は、本業務を実施するに当たり、管理技術者、担当技術者及び照査技術者を配置しなければならない。また、当該技術者は、次に掲げるいずれかの資格を有することとし、管理技術者と照査技術者は、兼務できない。

- 1 技術士（総合技術管理部門 建設、都市及び地方計画）
- 2 技術士（建設部門 都市及び地方計画）
- 3 R C C M（都市計画及び地方計画部門）

### 第4 提出書類

受注者は、本業務を実施するに当たり、書類を提出し、発注者の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。なお、この他に発注者が必要と認める書類がある場合は、当該書類を提出するものとする。

#### 1 契約締結後

契約締結後に提出する書類は、次のとおりとする。

- (1) 業務着手届
- (2) 管理技術者通知書（経歴書を含む。）
- (3) 照査技術者通知書（経歴書を含む。）
- (4) 業務計画書
- (5) 業務工程表
- (6) 情報セキュリティマネジメントに関する実施体制の確認書類（認証資格確認又は企業における社内規定を確認できる資料をいう。）

#### 2 業務履行中

業務履行中に提出する書類は、次のとおりとする。

- (1) 履行報告書
- (2) 実施工程表
- (3) 打合せ記録簿

#### 3 業務完了時

業務完了時に提出する書類は、次のとおりとする。

- (1) 業務報告書
- (2) 実施工程表
- (3) 委託業務完了通知書
- (4) 成果物引渡書

### 第5 業務内容

## 1 基礎調査

### (1) 計画準備

受注者は、本業務の目的及び役割を把握するとともに、工程計画を立案し、計画策定の方針を整理する。また、受注者は、本業務遂行に必要な資料、統計データ、各種計画書等を収集し、及び整理するものとする。

### (2) 現況調査

受注者は、調査対象区域において、上位関連計画、歴史的な位置付け、交通、自然、観光、土地利用の状況、既存の建築物及び工作物の現状並びに建築の動向等について、現況を把握し、及び整理するとともに、地形、自然、眺望、歴史的建造物及び文化的景観等の景観資源について調査し、並びに整理する。

#### ア 景観施策の現状把握

受注者は、景観計画等（奈良県景観計画及び奈良県景観条例をいう。）の景観法に基づく施策を始め、自然公園法等による規制状況、これまでの景観まちづくりの取組及び市民団体の活動状況を整理する。

#### イ 基本的事項の整理

受注者は、現在の景観が導き出されている要因を把握するため、対象地区の歴史的環境、土地利用現況等について整理する。

#### ウ 景観資源の把握

受注者は、主要な景勝地、樹林、樹木、社寺、古民家等の歴史的建造物等、優れた景観資源を調査し、その位置及び状況を現地調査により確認し、並びに写真撮影を行う。また、優れた眺望景観の現況を把握するため、主要な視点場を抽出するとともに、眺望景観の写真撮影及び写真位置図の作成を行い、眺望景観及び視点場の特性を整理する。景観資源及び視点場の調査結果については、GISデータとして取りまとめる。

#### エ その他景観に関する資料の収集及び整理

受注者は、市の景観資源等を今後も保全していくため、一定程度の規制を設定することができる景観地区、風致地区等の景観に関する資料の収集及び整理を行う。

### (3) 市民意識調査の分析

受注者は、市民意識調査結果（市民約2,000人を対象に、景観への満足度及び課題に関するアンケート調査の実施結果をいう。以下同じ。）を基に、景観に関する市民の満足度、重要度、景観阻害要因等の分析を実施する。

### (4) 景観特性の把握

受注者は、現況調査及び市民意識調査の結果を基に、調査対象区域の

景観特性を把握するとともに、地形、自然、眺望、歴史的建造物、保存樹木等の良好な景観資源について整理する。

#### **(5) 景観課題の抽出と整理**

受注者は、現況調査及び市民意識調査の結果を基に、調査対象区域の建築物、屋外広告物等の景観を阻害している要因及び課題を抽出し、良好な景観形成のための課題を整理する。

### **2 景観形成方針の検討**

受注者は、地域の景観特性、課題、市民の意向等を踏まえ、景観形成の目標を検討するとともに、その実現に向けた景観形成の方向性を市域及び類型別に明らかにする。また、景観形成方針に基づき、令和8年度以降において優先的に景観形成に取り組む地域を選定するものとする。

### **3 打合せ協議**

本業務の円滑な進捗を図るため、業務着手時に十分協議を行うとともに、業務実施期間中においては、必要の都度、発注者と打合せ協議を行い、その都度記録し、相互に確認する。また、受注者は、発注者から業務の進捗状況について報告を要求されたときは、速やかに報告するものとする。

### **4 工程管理**

受注者は、業務計画書及び業務工程表に基づき、適切な工程管理を行い、やむを得ず変更する場合は、発注者の承認を受けなければならない。

## **第6 貸与資料**

発注者は、本業務を実施するに当たり受注者から申請があったときは、必要な資料を貸与し、受注者は、貸与された関係資料等の汚損、亡失等のないよう厳密な管理を行う。また、受注者は、本業務完了後、速やかに貸与された資料等を発注者に返納しなければならない。

## **第7 参考文献等の明示**

受注者は、本業務に文献その他資料を引用した場合は、その出典を明示しなければならない。

## **第8 守秘義務**

受注者は、本業務の実施に当たり、関係法令等を遵守するとともに、本業務の実施上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならず、他の目的に使用してはならない。契約終了後も同様とする。

## **第9 再委託**

受注者は、本業務を第三者に再委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ書面により発注者の承諾を得た場合は、この限りでない。

## 第 1 0 業務完了及び誤りの訂正

受注者は、本業務の全てを実施した後、速やかに成果品を発注者に提出し、完了検査を受け、検査の合格をもって本業務の完了とする。また、受注者は、本業務完了後であっても、受注者の過失又は疎漏に起因する成果品の不良箇所等が発見された場合は、発注者の指示に従い、成果品の修正、補正その他必要な作業を受注者の負担により実施しなければならない。

## 第 1 1 成果品の帰属

本業務における成果品の所有権及び著作権等の諸権利については、納入された時点で全て発注者に帰属し、受注者は、発注者の許可なく他に複製し、公表し、貸与し、及び使用してはならない。

## 第 1 2 疑義

本仕様書に定めのない事項又は本仕様書の各条項の解釈について疑義が生じた場合は、発注者及び受注者が協議の上、受注者は、発注者の指示に従い本業務を実施する。

## 第 1 3 個人情報保護

受注者は、契約による事務を処理するための個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律（平成 1 5 年法律第 5 7 号）、香芝市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和 4 年条例第 2 3 号）その他法令に定めるほか、別記「個人情報取扱特記事項」を守らなければならない。

## 第 1 4 成果品

本業務の成果品は、次のとおり納品することとし、各成果品の詳細については、発注者と協議の上、定める。

- 1 業務報告書 A 4 版 4 部
- 2 実施工程表 A 4 版 4 部
- 3 基礎調査資料 A 4 カラー版 2 部
- 4 電子データ CD-R 各 2 部
- 5 その他関連資料 1 式